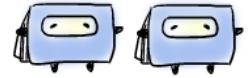


大竹市立図書館ティーンズ便り第12号

〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1 ☎ 0827-52-5338



■利用案内

- ・開館時間 10:00~18:00 (火~土) / 9:00~17:00 (日)
- ・個人貸出 図書1人8冊 (内DVD・CD資料2点)
- ・貸出期間 2週間
- ・休館日 月曜日 (祝日の時は翌日も)・祝日・年末年始・特別整理期間
毎月末 (ただし、土・日・月・祝の時は直前の金曜日)

ホームページアドレス (蔵書検索もできます) <http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

スマートフォンをお持ちの方は
こちらのQRコードからもホーム
ページにアクセスできます。



大竹市立図書館には、ティーンズコー
ナーがあるのを知っていますか？
ティーンズコーナーでは、ティーン
ズ向けの本の展示をしています。春・
夏・秋・冬の年4回、入替えている
のでチェックしてみてください。

☆『春』(3・4・5月の展示)

テーマは、

学 校

卒業する学校、新しい学校・・・です。

1冊紹介♪



『夜間中学へようこそ』 山本 悦子/著 岩崎書店 [Y913 ヤ]
ひよんなことから、76歳の祖母のつきそいで、夜間中学へ通うことにな
った優菜。そこで出会った仲間たちとのかけがえのない日々…。どう
して勉強するのか、なぜ学校へ行くのか。多感な中学生の目を通して描
く。

新刊コーナーにあるよ。

新刊案内

貸出し中の本は予約することができます。
HP・お電話でもできますので、詳しくは
カウンターまでおたずねください。



『宇宙飛行士に聞いてみた!』

ティム・ピーク/著 日本文芸社 [Y538 ヒ]

どこで空がおわって宇宙になるの? 訓練の間、なにを勉
強するの? 国際宇宙ステーションに186日滞在した宇宙飛
行士が、打ち上げ、訓練、国際宇宙ステーションの暮らし、
船外活動などに関する多くの質問に答える。



『その年、わたしは嘘をおぼえた』

ローレン・ウォーク/作 さ・え・ら書房[Y933 ウ]

2つの世界大戦が暗い影を落とす1943年。わたしの前に
黒い心を持つ少女が現れ、わたしを、わたしの大事な人た
ちを傷つけた。わたしは闘うことにした。けれど、ことは、そ
れだけですまなかった…。



『ぼくと数学の旅に出よう』

ミカエル・ロネー、/著 山本 知子/訳 NHK出版 [Y410 ロ]

「マイナス×マイナス=プラス」になる理由は? シンプルな数式
の裏には、世界を説明する言葉が隠されている! 人気数学者が、
数の概念の誕生から現代数学の完成まで、壮大なストーリーをや
さしい語り口で綴る。

【実用書】

『わたしの町は戦場になった』 ミリアム・ラウィック/著 東京創元社 [Y302 ラ]

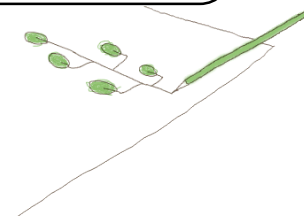
『わたし8歳、職業、家事使用人。』 日下部 直徳/著 合同出版 [Y498 フ]

【文芸書】

『たまねぎとはちみつ』 瀧羽 麻子/著 偕成社 [Y913 タ]

『ぼくたちは幽霊じゃない』 ファブリツィオ・ガッティ/作 岩波書店 [Y973 カ]

*大竹市立図書館のホームページの中にティーンズコーナーがあります。
勉強や悩みにも役立つリンク等もあるのでのぞいてみてね。



展示本リスト



『雲をつかむ少女』 藤野 恵美/著 講談社 (Y913 フ)
おもしろ動画を見て、あははと笑って、毎日を過ごしたいのだ。でも、この心のもやもやは、どうしたらいいのだろう…。〈リアル〉と〈ネット〉をめぐる群像劇。



『ブルーとオレンジ』 福田 隆浩/著 講談社 (913 フ)
クラス内の上下関係を敏感に感じ取りながら日々のいじめに耐えていた“ブルー”。カーストの中間層として無難に毎日を過ごしていた、世渡り上手の“オレンジ”。ふたりの目線で「教室内(スクール)カースト」を描く衝撃作。



『いい人ランキング』 吉野 万理子/著 あすなろ書房 [Y913 ヨ]
人の悪口を言わないし、掃除はサボらないし、「宿題を見せて」と頼まれたら気前よく見せる。「いい人」と呼ばれるのは、いいことだと思っていた。夏休み明けの教室で起こった小さな変化はやがて…。ちょっとビターな青春小説。



『ヒーロー!』 白石 玄/著 河出書房新社 (Y913 シ)
学校のいじめをなくすため、大仏のマスクをかぶり、休み時間ごとにパフォーマンスショーをする新島英雄とその演出担当の佐古鈴。アイデアは成功するかに見えたが…。



イラスト提供:ふわふわ。り



『震える教室』 近藤 史恵/著 角川書店 (Y913 コ)
お嬢様学校の真矢と花音はある日、「幽霊が出る」という噂のあるピアノ練習室で、宙に浮かぶ血まみれの手を見てしまい…。学園にまつわる謎と怪異を解き明かす、全6編の青春ミステリ・ホラ二。



『ジョージと秘密のメリッサ』 アレックス・ジーノ/作 偕成社 [933 シ]
体は男の子だが、自分は女の子だと感じている10歳のジョージ。女の子なのに男の子の体をもっていることに違和感をおぼえ…。トランスジェンダーの子の気持ちを描く物語。



『Q→A』 草野 たき/著 講談社 [Y913 タ]
自分のキャラなんてわかんないや…。アンケートが引きだす、ややこしくて、ばからしくて、せつない本音。中学3年生の胸に宿る思いを描く青春小説。



『木の中の魚』 リンダ・マラーリー・ハント/著 講談社 [933 ハ]
読み書きができず、自分に自信のない少女アリーは、新任のダニエルズ先生の特別な勉強法で少しずつ字を覚えていった。転入生のキーシャと変わり者のアルバートと仲良くなったアリーは、やがて自信を取り戻していき…。

他にもこんな本があります♪

- * 『その角を曲がれば』 濱野 京子/著 講談社 [Y913 ハマ]
- * 『理科準備室のヴィーナス』 戸森 しるこ/著 講談社 [Y913 ト]
- * 『学校へ行きたくない君へ』 全国不登校新聞社/編 [Y371 カ]



* []は図書館の請求記号です。